

令和4年11月11日

各 位

社会福祉法人長瀬福社会  
理事長 小嶋誠治  
カントリービラ青梅  
施設長 小嶋直之

### 新型コロナウイルス施設内感染発生についてのご報告

前略

当法人並びに当施設に対する日頃からのご支援ご厚情誠にありがとうございます。

さて、11月11日に発生しました新型コロナウイルス施設内感染についてご報告いたします。11月9日に営繕職員から抗原検査陽性者が1名発生、速やかに本人を自宅待機としましたが、10日に新たに2名の職員（看護師1名・営繕職員1名）が発症する事態となりました。9日に発症した職員が主に4階勤務であったため4階全体を濃厚接触エリアとして5日間のフロア間移動を制限し、消毒と重点的な様子観察、抗原検査等を行いました。しかし11日午後に4階の1名のお客様が発熱、抗原検査を行い陽性が確認されました。当該お客さんの居室をレッドゾーンとし、同室の方々には濃厚接触者として隔離対応をさせて頂いております。今後、新たに5日間を重点観察期間とし、感染された方の早期発見・早期対応に集中し、感染を極力小さな範囲で限定することを目指して参ります。

施設としましては職員の感染が判明した時点から感染対策会議を開き、適切な初動を行うべく新型コロナウイルス対応 BCP（事業継続計画）に基づき、当面の間施設あげでの感染防止対策を行うことと致しました。つきましてはご家族様、施設関係者の皆様におかれましては大変ご心配ならびにご迷惑をおかけいたしますが、お客様の健康・生命の維持を最優先に取り組んで参りますので、ご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。また前回の施設内感染から2カ月で再び同様の事態が生じてしまいましたこと、心よりお詫び申し上げます。なお、感染の状況や対策の現状等につきましては逐次ホームページ上でご報告をさせて頂きます。ご家族様、関係者の皆様におかれましては当面の間、当施設への出入りを制限させて頂きます。また WEB 面会についても現在新型コロナ対応で現場が混乱している為、暫くはお取次叶いませんので、ご容赦頂きたく重ねてお願い申し上げます。

謹白